

ヨシナカ新聞

7月号

発行所
栃北陸ヨシナカ
東京営業所
TEL:03-3555-0796

唱歌と童謡

先日、少し気持ちが沈んだ時に、たまたまラジオから童謡の『浜千鳥』が流れているのを聞いて、気持ちがとても楽になりました。最近では癒しのCD等、その系統の音楽はたくさん出ていますが、それらとは違った何か心の底まで響いて来るような気がしたのです。何故なんだろう？ということであら少し調べてみましたところ、童謡や唱歌を聞いたたり唄ったりする事は脳にとっても良い影響を与えているようです。

昔から歌い継がれ、日本人なら殆どの人が知っている童謡や

唱歌は聞くだけで情景が頭に浮かびます。そして昔の事を思い出させてくれます。頭の中で何かをイメージすることは右脳が強く活性化されます。さらに叙情歌等の綺麗な旋律を聞く事でより脳がリフレッシュされ心に響きます。

また童謡や唱歌を幼児期にたくさん歌ってあげたり、聞かせてあげたりする暖かい家庭環境の中で育った子供は将来苦しい事を経験した時に道を誤るような判断をしないで済むそうです。童謡や唱歌は安定した脳回路を形成するのに大きな役割を發揮しているようです。

なお、この童謡と唱歌の違いは何でしょうか。児童歌曲の中で主として明治時代より作られたものを『唱歌』といい、国の音頭取りで作られたものを『文部省唱歌』、その文部省唱歌を批判して大正中期以降に作られたものが『童謡』だそうです。いずれにしても、唱歌や童謡を使つての音楽療法もあるそうですから、大人の疲れた脳を大いにリフレッシュしてくれそうですね。



ステンレス豆知識

硬度と引張強さの相関関係

鋼のビッカース硬さに対しての近似換算値を、弊社製品の仕上の硬度の範囲(およそ)でJIS

Sハンドブックから抜き出して表にしてみました。あと、それだけでは面白くないので、『引張強さ÷ビッカース硬さ』と『ビッカース硬さ÷Cスケール』

の数値も出してみました。すると、この表の硬度範囲ではビッカース硬さの約3.1~3.2倍が引張り強さの値に、またビッカース硬さ250~400の範囲ではCスケール値の10~11倍がビッカース硬さになるようです。

ビッカース硬さ	引張強さ	÷	Cスケール	÷	ビッカース硬さ	引張強さ	÷	Cスケール	÷
170	545	3.2	3.0	57	290	915	3.2	28.5	10
180	580	3.2	6.0	30	300	950	3.2	29.8	10
190	605	3.2	8.5	22	310	980	3.2	31.0	10
200	635	3.2	11.0	18	320	1005	3.1	32.2	10
210	670	3.2	13.4	16	330	1035	3.1	33.3	10
220	695	3.2	15.7	14	340	1070	3.1	34.4	10
230	730	3.2	18.0	13	350	1095	3.1	35.5	10
240	765	3.2	20.3	12	360	1130	3.1	36.6	10
250	795	3.2	22.2	11	370	1170	3.2	37.7	10
260	825	3.2	24.0	11	380	1205	3.2	38.8	10
270	855	3.2	25.6	11	390	1240	3.2	39.8	10
280	890	3.2	27.1	10	400	1290	3.2	40.8	10

七夕クイズ

七月七日は年に一度織姫と彦星が会える日(七夕)とされていますが、皆さん、この七夕についてどれくらい知識をお持ちでしょうか。それではクイズです！

七夕は日本だけの行事である。か×か。
織姫と彦星の関係は？
織姫と彦星の職業は？

それでは答え合わせです。
は×で、牽牛星(彦星)と織女星(織姫)が会え

る夜に、婦人たちが機織りの上達を祈った中国の行事「乞巧奠(きこうでん)」がルーツで旧暦の7月7日に当たる31日に恋人たちが食事をしたり、映画を観たり、プレゼントを贈り合ったりしているそうです。

は夫婦が正解。カルピスが行った調査では、8割弱の人達が恋人と誤って認識していたそうです。

につきましては、織姫は言葉の通り機織で彦星は牛飼です。カルピスの調査によると織姫の正解

者は55%で、巫女、舞姫、歌姫、歌人と誤った回答をしたり、仕事を知らない方もおられたそうです。彦星は約3分の2の方が正解でしたが、農民や神主、漁師等の誤答や仕事を知らない方も一割弱おられたそうです。さて、皆さんは如何でしたでしょうか。



K社員のピアノ奮戦記
新たな思いと共に
ここ数年、いつも弾ける曲は2~3曲くらい。いったい私は何をやって来たんだろつという思いが強くなつて来ました。また、親しくさせて頂いている音楽仲間には小さい頃にピアノを習った経験のある方がおられます。その方達と私との決定的な違いは楽譜を見ながら演奏する事が出来るか出来

ないかです。勿論私は後者で、その差は歴然としているような気がします。やはり楽譜から逃げている私はあまり進歩がないようです。と、悩みを書いてしまいました。が、ピアノを習える事の喜び、そしてこんな曲が弾けたらいいな、素敵だろうなという思いは忘れてはいけないと思つています。その思いを大切にしながら基本も練習していければと

思つた日この頃です。
お知らせ
ピアノ奮戦記は今月号で一日終了させて頂きます。長い間ご愛読ありがとうございました。来月号からは『K社員のフルト奮戦記』を掲載させて頂きます。引き続き宜しくお願い申し上げます。